

ほっとほ〜む

〔発行〕 社会福祉法人 大阪福祉事業財団 高鷲学園 ☎072-953-3881 Fax072-953-3882

〔発行責任者〕 園長 小山 道彰 〔Email〕 takawashi@miracle.ocn.ne.jp

〔住所〕 〒583-0885 大阪府羽曳野市南恵我之荘2丁目6番20号



園長の小山です 今年度も
よろしくお願いいたします

新しい事業も力を合わせて歩みを

昨年度は、地域の皆様をはじめ、諸学校、団体及び関係機関の皆様にはお世話になりありがとうございました。

3月には、卒園生1名が巣立っていきました。ひとりでの生活も大変だと思いますが、仕事を続けてくれたらと願っています。「何かあれば必ず相談に来て」と担当の職員からも励ましの言葉を送って見送りしました。

新年度がはじまり、こどもたちも入園、入学、進学と新鮮な気持ちで登校・登園していると思います。今年度も1年間、学習やクラブ、遊び等頑張ってくれたらと思います。

さて、高鷲学園では、新しい事業の展開が始まっています。まず、こども6名のグループホームを羽曳が丘西に開設しました。さらに本体

施設では、8人で生活するユニットを一ヶ所増設し計4か所となりました。定員は、これらの事業により、98人から82人へと変更しました。

これから、国の制度の流れで大規模施設は、さらなる小規模化へ進む方向になります。そして、里親への移行を最も重視し、その委託率を近年にない早いスピードで上げていくことを目標としています。当学園としても、里親支援にも力を入れるため、この地域で里親開拓をもっと進めることになりました。大阪府版の里親支援機関B型「with里親」を始めます。里親と施設が一緒になってこどもたちが育つ場を良くしていければと願ひ、羽曳野市の中で広く高鷲学園と共に歩んでいくべく里親家庭を募ります。地域の皆様の会合等にもお願いすることがあるかと思いますが、そのときには是非、お話しだけでも聞いていただければ幸いです。

今、虐待の相談件数が12万件を超え、こどもの貧困が社会的な問題になっている状況はこどもにとって

あまりにも厳しすぎるといわざるをえません。児童施設の果たす役割は大きい中ですが、その一端を高鷲学園も担えればと思います。

高鷲学園 第2ホーム はびきが丘 開設



(園長 小山道彰)

4月1日から高鷲学園では二か所目となる高鷲ホーム「はびきが丘」での生活が始まりました。場所は羽曳野市の閑静な住宅街の中の一軒家をお借りして、メンバーは幼児を含む中高生女子のホームです。しばらくは落ち着かない生活が続くと思いますが、こどもたちは皆、これからの新生活に期待を膨らませています。こどもたちが夢をもって生活できる明るいホームにしたいとスタッフ一同願っています。今後ともよろしくお願いいたします。

(高鷲ホームはびきが丘 板東)

卒園・卒業を祝う会

2017年度卒園・卒業を祝う会が例年通り春分の日に行われました。幼稚園の卒園から、小中学校の卒業、高校を卒業し就職・卒園するまで総勢19名の卒園と卒業を祝う会となりました。当日祝日でありながらこれまでお世話になった先生方にもお祝いに駆けつけていただき暖かいメッセージと共に一緒に祝っていただきました。こどもたちの幼稚園や学校では見せない顔も見えていただけたかなとも思います。

こどもたちはそれぞれ将来の夢や目標を語り、卒業のプレゼントを受け取りました。卒園する高校生は在園生代表の同じフロアにいた高校生から「送る言葉」をもらいました。クスッと笑えるエピソードやあ



笑顔でみんなに見送られました



大勢でにぎやかに食べる最後の夕食



お祝いメニュー、リクエストで手作りピザも

りがとうやエールをもらっていました。卒園生からは在園のこどもたち、職員に向けて「別れの言葉」がありました。色々なことがあったけど、みんなに感謝していると涙ながらに一生懸命話してくれました。来賓の皆様を招いての一部終了後はみんなで夕食を食べました。豪華なメニューに喜ぶこどもたち、最後の学園の食事に感慨深くなる卒園生、みんなで食べる楽しい食事でした。最後にはこれまでに練習してきた歌を披露して卒園生、卒業生のこれまでの頑張りを祝い、これからを応援する一日が終わりました。新生活への不安や心配もあるとは思いますがみんながいることを忘れずに歩んでいって欲しいです。

(3Fフロア 松崎)

こどもたちの未来を
応援したい

空手の講師より

2017年より「高鷲学園空手サークル」の講師として、学園のこどもたちに空手を教えています。幼児から高校生のこどもたちまで、月に2・3回高鷲学園のホールにて練習を行っています。武道としての空手道は、「礼節」を重んじることから始まります。学園のこどもたちにそれを教えていくうちに、もっと大事なことがあるなと感じています。それは「人との繋がり」ということです。

この一年で、昇級審査、そして三月には試合に挑戦したこいもいました。まだまだ歩き始めたばかりですが、これからも空手道を通じて、みんなと繋がっていきたいと思います。

(空手師範 梶 正人)

こどもたちより

●空手は練習すれば技が身につくのが良い。試合の前に怪我をして試合に参加できなかった。次は試合に

空手道



昇級審査に挑戦！はじめての認定賞に喜びました

出て優勝したい。今よりももっとたくさん練習できるように頑張りたい。

●試合に1回戦目で負けた。クラブが始まるから続けられないけど良い経験になったと思う。

(小学生男児)

空手サークルは今後地域の練習に参加していく予定です。講師の梶師範だけでなく、地域の皆様のご理解ご協力をいただければ幸いです。これからも様々な経験を通してこどもたちが成長していきつくれることを応援していきます。

(総主任 岡出)



U.S.J 招待行事



今年もハンナン株式会社の皆様からのご招待でU.S.J.に行つて来ました。前日から楽しみでウッキウキなこともたち。職員手作りのしおりを何度も見直したり、綺麗に色ぬりをしたりと期待に胸を膨らませていました。当日は天候も良く少し暑い程でしたがこどもたちは「あーミニオン!」「次はメリーゴーランド乗る!」と楽しんでいました。風食はハンバーグやカレーライスを自分で決めて注文し「おいしいな」「プリンもあるで!」と嬉しそうに一杯ほづばっていました。



ゴーカートやコーヒーカップを楽しんだ後はおやつタイム。シェイクとジュースでクールダウンし少し元気になったこどもたち。お土産は「どれにしようかな...」と悩みながらも、じっくりと決めることができ満足した表情でした。ハンナン株式会社の皆様ありがとうございました。

(幼児フロア 野竹)



調理場より

食から自立を支えたい



今年の春は1人の児童が卒園を迎えました。当園では、自立に向けた取り組みとして高3生の調理実習があり、調理職員も交代で参加します。児童はフロア職員に相談しながらメニューを決め、買い物に行き調理が始まります。そして一緒に食事をして片付けとなります。一連の流れの中で調理手順を教えたり、アドバイスを行います。工程は、食材を切る・炊く・炒める・揚げる・煮るなど様々ですが、この経験を思い出し、自炊をするときに限られた食材であってもあるもので応用したり、「1人で何かが出来る」ということが食の自立の一步に繋がるのではないかと感じます。

これからは生活の基礎となる「衣食住」を自分で確立していかなければなりません。学園での生活の中で、身についたこと、学んだことを活かしながら役立ててもらいたいと思います。

(調理 皆川)

うめのさと

だより



この3月に、高鷲ホームうめのさとでは小学6年生が小学校を無事に卒業しました。彼女は5年生になるとともに本施設からホームに引越し、富田林にある地域の小学校に転校しました。初めは慣れない地域、学校に戸惑いもありましたが少しずつ学校のクラスメイトとも仲良くなり、この2年間で運動会の団長を務めたり、同じ趣味を持つ仲の良い友達もできました。卒業式では「中学校に行ったら美術部に入り、絵の技術を学びたいです」と大きな声で大勢の人達の前で言えました。

高鷲ホームうめのさとに来てからの2年間は彼女にとっても大きな変化があり、とても成長を感じる2年間でした。中学に入れば、勉強が難しくなり、部活もありと忙しい日々になりますが彼女らしく頑張っていると思います。また、今年の3月には3歳の子が高鷲ホームで生活することになり、彼女も4月



卒業おめでとう!



から地域の幼稚園に通うことになりました。元気に明るく通えるように職員共々サポートしていきたいと思っています。

(高鷲ホームうめのさと 増田)

新しい仲間の紹介



こどもたちの成長を支えていきたいと思えます。趣味は音楽を聴くことです。楽器の演奏(エレクトーン・フルート)も好きです。食べ物はお肉が好きです。よろしく願います。(大谷真由)



いつも笑顔で、こどもたちに負けないくらいの元気で頑張っています。たこ焼きとラーメンが好きで、「スポーツは野球、チームは阪神、これで決まり!」よろしく願います。(大塚翔太)



仕事を早く覚え、こどもたちとの関係も大切にしながら、一社会人、一職員として自覚を持って仕事に励んでいきたいと思っています。趣味はレゲエを聴くのが好きで食べ物はプリンが好きです。よろしくお願いします。
(垣内真実)



就きたかったこの仕事に就くことが出来、期待とドキドキが入り混じっています。こどもたちのパワーを借りながら笑顔で何事も前向きに頑張ります。食べ物はみかんが好きで、ずっとテニスをしてきました。これからよろしくお願いします。
(寺内礼奈)



早く仕事を覚え、こどもたちとの関わりを深め、みんなの力になりたいです。阪神が好きで高校球児でした。食べ物は焼肉が好きです。よろしくお願いします。
(中谷澄弥)



皆さんに教わりながら高鷲学園でこどもたちと楽しく過ごしたいです。吹奏楽やダンスをしてきました。食べ物は焼きそばより、お好み焼きより、たこ焼きが好きです。よろしくお願いします。
(中道萌)

寄付金・寄贈・招待を

いただいた方(敬称略)

(2018年1月1日～2018年3月31日)

あたたかい心づかいに
感謝いたします。

寄付金

羽曳野市更生保護女性会

羽曳野遊技業組合

他匿名の方よりご寄付をいただきました。

寄贈

株式会社ラミィコーポレーション

(ランドセル)、浅田満(巻き寿司)

フードバンクOSAKAより多数

の企業・団体からの食品の寄贈を

いただきました。

招待等

USJ招待(ハンナン株式会社)

他にも多くの

ボランティアの

方々に日々

支えられています。

本当に

ありがとうございます。



福祉のひろば 購読しませんか

総合社会福祉研究所発行の福祉のひろばを購読しませんか？

福祉の今を幅広く知り、何が起きているのかを考える。

(毎月1日発行一冊税込み540円)

後援会入会と更新のお願い

高鷲学園を支えていただける後援会の会員を広く募っております。

既に会員になっていただいている方は今年度分の更新をよろしくお願いいたします。

(年会費 個人3,000円 団体10,000円)

高鷲学園までご連絡下さい。

ご案内



第54回 たかわしこどもまつり

6月3日(日)高鷲学園、高鷲保育園にて「たかわしこどもまつり」を開催します。

時間 9:30～14:30

内容 ステージでは太鼓の演奏やヒーローショー、いろいろな模擬店やこどもたちが遊べるこどもの広場があります。エアートランポリンも来ます。

ほっとひとこと

4月1日は、こどもたちの部屋変えやフロアの移動があり荷物運びや引越して大忙し。ダンボールに集めていた自分の荷物を、朝から新しい部屋に「おもたーい」と言いながら職員も一緒に運んでいました。部屋移動がないこは他のこを手伝い、自分の移動が終われば終わっていないこを手伝い、みんなで一致団結して引越をしました。
引越しが終わると、前日までダンボールで一杯だったフロアがすっきりと片付き気分爽快、同じユニットになったこどもたちはテレビを見たり、喋ったりと、ほっと一息つきながら過ごしていました。

(2Fフロア 米田優哉)